

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム せせらぎの家

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 1 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族から意見、要望が少ない。できるだけ多くの意見や要望を事業所側が積極的に聞く努力、場面作りをする。	家族交流会を年1回はせせらぎの家で行い意見、要望をお聞きする。ケアプランを立てるとき意見を伺う。利用者様が意見を言えるよう聞く姿勢を持つ。受け止める姿勢を身につける。	話しやすい雰囲気を作り、居室担当の職員、管理者が話を聞くようにする。聞いた意見は全職員で共有し、改善すべき点はすぐに改善策を話し合う。改善した点を家族様に報告する。利用者様の何気ない言葉にも気づけるよう会話を大切にする。	6ヶ月
2	13	職員を育てる取組み。職員の気づきを育てる。	ひやり、はつとがたくさん書けるようになる。気づく事が出来るようになる。	ひやり、はつと事例の統計をとる。時間帯、状況、内容、そこから見えてきたことを検証し、事前に防げるようになる。	12ヶ月
3	48 49	利用者様の外出や趣味活動の機会の確保 高齢化に伴い身体機能などの低下がみられ、外出や趣味活動の参加、機会が少なくなっている。	利用者様が楽しく活動、外出ができるよう身体機能を維持し、日中活動的に過ごせる。	趣味活動への参加 ・特別養護老人ホームやデイサービスへ習字を習いに出かける。 ・須佐神社参拝、ゆかり館、味処すさのおで食事をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。